

(様式例③) 保護者用アンケート

子どもたちのためのよりよい教育環境づくりアンケート(保護者用) お子様の学年()年

※下記のA~Dを参考にし、該当するところに○印をつけて下さい。

(Aよくあてはまる Bだいたいあてはまる Cあまりあてはまらない Dまったくあてはまらない)

評価項目	アンケート項目		評価			
			A	B	C	D
学校運営	1	学校の目指す児童を知っている。				
	2	小中学校で、連携した取り組みがなされていると思いますか。				
	3	学校便りや学級便りなどは、年間を通して、計画的に出され、学校での児童の様子を分かりやすく伝えている。				
		学校だよりや学級だよりなど、連絡物は、必ず読んでいる。				
	4	学校は、学校行事や授業等を参観する機会を設け、保護者が学校へ来やすい工夫をしている。				
		学校での授業参観・学級懇談・講演会等には、できるだけ参加している。				
5	学校は、地域のいろいろな機関(公民館、民生委員会、「生き生き吉田会」、婦人会等)と協力しながら、教育活動を進めている。					
学力向上	6	先生は、子どもに分かりやすいように授業を工夫している。				
	7	学校は、特設タイム【読書タイムやはげみタイム(計算タイム)】等を設けたり少人数学習など指導の工夫をしたりしながらどの子にも基礎学力が身につくようにしている。				
		8	家庭では、子どもの学習状況を把握するようにしている。			
心の教育	9	学校では、縦割り集団活動や地域の方や高齢者や幼児等、人とのふれあい活動等を実施し、豊かな心の育成に努めていると思う。				
	10	(学校では、授業参観等で、保護者に生命尊重・思いやり親切、郷土愛、家族愛等を中心とした道徳の授業公開を公開しています。) 命の大切さや思いやりの気持ち家族や郷土を愛する心を育てる指導に努力していると思う。				
	11	先生は、子どもをよく理解しようと努力し学校では、いじめのない学級づくりに取り組んでいる。				
健康・体づくり	12	学校では、野菜を作って自分たちで食べてみる等、体験を通して学習したり食育だよりを発行したりするなど家庭と連携しながら食の大切さについて適切に指導している。				
		家庭でも早寝早起き、朝食を食べるよう話をしている。				
体験活動	13	子どもは、郷土の産業(焼き物や米、お茶づくり等)の体験や吉田の名人さん発見など郷土への理解を深める学習をしている。				
学習環境の充実	14	学校では、生活振り返りカード等を利用して、家庭と連携した基本的生活習慣の定着に取り組んでいる。				

※原因や課題と思われること、また、教育活動全体について、ご自由に書いてください。